



ソフトなツヤ

アサヒペン

無臭 ビッグ10

水性

高性能 シリコンアクリル樹脂塗料

超耐久

強力フッ素パワー 紫外線劣化防止剤(HALS)配合

- 1 モルタル
- 2 ブロック・ペイ
- 3 浴室・台所
- 4 屋内外かべ
- 5 木部・木製品

強力カビどめ剤配合



- 6 ガーデニング
- 7 門扉・鉄柵
- 8 コンクリート
- 9 プラスチック
- 10 その他

強力サビどめ剤配合

- 汚れに強い
- 塩害・紫外線に強い
- 酸性雨・排気ガスに強い

多用途
1回塗り
1/5L

標準塗り面積(1回塗り)

1.4~1.9㎡

乾燥時間

夏期/30分~1時間
冬期/ 2~3時間

塗り重ね時間の目安

夏期/2時間以上
冬期/6時間以上



商品名 水性ビッグ10多用途 **品名** 合成樹脂塗料(水系)
成分 合成樹脂(シリコンアクリル・フッ素)、顔料、紫外線劣化防止剤(HALS)、サビドメ剤、防カビ剤、水
用途 ●ドア・南戸・羽目板・板べい・ガーデン用品など屋内外の木部や家具・木工品などの木製品。●浴室・台所・居間などのしっくい・モルタル・コンクリート壁・板壁。●コンクリート・ブロック・各種サイディングなどの外壁やへい。●フェンス・門扉・鉄柵・看板・おもちゃなどの鉄部、鉄製品。●発泡スチロール・アクリル・硬質塩ビのプラスチック面。カベ紙、布カベ紙、ユニットバス、浴槽には適しません。絶えず水がかかったり、水につかるところやいつも濡れているところ、また床面、テーブル・カウンターの天面には適しません。

塗装方法

- ① ●はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
●塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- ② ●塗料がついて困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおっておきます。
- ③ ●フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
- ④ ●塗料の粘度が高くて塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。
●マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
- ⑤ ●塗装後1日以上、充分に乾燥させます。不十分な場合、水がかかったり、雨や結露によって塗膜が流れたり、ハガレやシミの原因になることがあります。
※表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡が残らない状態)の時間です。

用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水か湯で洗って下さい。

救急処置 ●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

取扱い上の注意 ①表示の用途以外には使用しないで下さい。②体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取扱って下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。④塗装中、乾燥中とも換気をよくし、その後も塗料の臭いなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。⑤塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。⑥塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。⑦塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。⑧濃い色の上や、凹凸の大きな面に塗る場合や、うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、1回塗りで仕上がらないことがあります。⑨くぎの頭など鉄部に直接塗る場合は、充分にサビを落とし、サビドメ塗料を下塗りして下さい。⑩新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後1ヶ月以上経ってから行い、必ずアサヒペン油性シーラーまたは強浸透性水性シーラーを下塗りして下さい。⑪塗り重ねるときは、夏期2時間以上、冬期6時間以上乾かしてから塗って下さい。⑫塗膜と塗膜・軟質塩ビシート・ビニールレザー等が強い力で重なり合うと、くっつくことがあります。⑬塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑭容器は塗料を使い切ってから捨てして下さい。⑮やむをえず塗料を捨てるときは、水性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑯容器を落させると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。②直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの温度が高くなるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。③残った塗料は、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

危険		●遺伝性疾患のおそれ ●水生生物に毒性
株式会社アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12 http://www.asahipen.jp		
お客様相談室 ☎06-6934-0300		日本製 00-1303